情報基礎演習 Ⅲ(アプリケーション) 第2回授業資料 2005 年4月18日 担当者:高久雅生

1 はじめに

前回の授業では、演習に入る前の準備として、テキストのデータのインストール作業とExcel2003の簡単な復習を行った。

今回からは、テキスト付属のデータを使用した演習を順次進めていく。今日は、様々なデータの 分析に欠かせない並べ替え(ソート)機能や抽出(フィルタ)機能について演習する。

参考文献

以下の図書は、この授業で使用するテキストの姉妹本であり、Excelの基本機能についての解説 があるので、以下に参考文献として挙げておく。テキストで基本機能の解説が物足りたいと思う人 は参照してほしい。

- E-Trainer.jp: 「Microsoft Office Specialist Excel2003 試験対策&スキルアップ」
 秀和システム,東京, 2004, 334p. (ISBN 4-7980-0811-7)(定価 2,000 円)
- お品書き(本日の演習内容)
 - 並べ替え
 - 集計
 - オートフィルタ
 - フィルタオプション

3 並べ替え

テキストの手順に入る前に、Excelの基本機能の一つである並べ替え¹機能について演習する。 並べ替えとは、データ行を各列の値に応じて並べ替えることである。例えば、ばらばらに並んで いるデータを、日付の若いものから順に並べ替えたり、文字列の辞書順で並べ替えたりすることで ある。Excelにおける並べ替えはキーとなるデータ列を指定して行う。

以下の手順にしたがって、データの並べ替えを行ってみよう。なお、データは「Excel エキス パート\第1章\data1-01.xls」を使う。

3.1 ツールバーを使った並べ替え

図1にツールバーを使った並べ替えの様子を示す。[標準] ツールバーには並べ替えを行うための ボタン([昇順で並べ替え]または[降順で並べ替え])が用意されている。これを使うと、データを 簡単に並べ替えられる。

¹ソート (Sort)とも言う

💌 M	icrosoft E	xcel – data	1-01.5	xls							
:8	ファイル(E)	編集(E) 表示	FW	挿入仰	書式(<u>O</u>)	ツール①	データ(<u>D</u>)	ウィンドウѠ	ヘルプ(出)	Adobe	PDF
: 🗅	💕 🛃 💪	a a 🗅	ABC	🕰 👗	🗅 🔒 ·	• 🛷 🖾	- (1 - 1	ς Σ - <mark>2</mark>	X 🛍 🛷	100%	-
: 늘	11 12 2	🔁 🖄 🛛	S	🍠 🖳	j⊇ **∛ t	交閲結果の対	返信(<u>C</u>)… 校開	い。 1結果の差 <mark>昇</mark>	順で並べ替え	-	
: 🔁	12 🐔 🔒									-	
	D6	-	fx :	登山靴							
	A	В			С		[)	Е	F	
1	日付	取引先C	D		取引先		商品	品	単価	売上記	敖
2	6月9日	J - 789456	Jł	Kスポー	ッ		ダウンジャ	ケット	15,000		2
3	6月9日	M-123456	M	IMデバー			折りたたみ	4白転車	38 000		2

図 1: ツールバーからの並べ替え

まず、並べ替えたいフィールド(列)のセルをどこか選択し、次に図中のアイコンをクリックす ると、並べ替えが行われるのを確認しよう。ちなみに、昇順とは、小さいものから大きいものへと 向かう順序(1,2,3,...やあいうえお...やA,B,C,...,Zなど)を指し、降順はその逆で、大きいものか ら小さいものに並ぶ順序(10,9,8,7,6,5,4,3,2,1など)のことである。

例題

以下の例題で操作の流れを確認しよう。

1. 商品名毎に見たい:

「商品名」の列をクリックしてから、[昇順で並べ替え]を押す。

下図のように同じ商品名のものが辞書順で並ぶことを確認しよう。

📧 M	icrosoft E	xcel - data1-0	D1.xls						
:2)	ファイル(E)	編集(E) 表示()	/) 挿入① 書式(Q)	ツール(T) データ(D)	ウィンドウѠ	ヘルプ(円)	Adobe PDF	(<u>B</u>)	質問
: 0	📬 🖬 🖪		۰ 🕰 ا 🗶 🖓	• 🛷 🕒 • (ല •) 🗧	Σ - <u>2</u> ↓ <u>2</u>	XI 🛍 🛷	100% -	0 11 -	
1	<u>tı tı 2</u>	🍋 🖄 🖂 🖄	5 🔰 🖳 📦 I 🕬	交開結果の返信(<u>C</u>) 校開	- 見結果の差し込	み終了(<u>N</u>)	-		
: 🔁	72 TO .								
_	D1	↓ ;	☆ 商品名						
	A	В	C		5	E	F	G	
1	日付	取引先CD	取引先	商品	品名	単価	売上数	売上金額	
2	6月10日	S-456123	SPショップ	シェラフ	ī	12,000	1	12,000	
3	6月15日	S-456123	MMデバート	シェラフ		12,000	1	12,000	
4	6月15日	S-456123	JKスポーツ	シェラフ		12,000	2	24,000	
5	6月15日	S-456123	SPショップ	シェラフ		12,000	1	12,000	
6	6月23日	J-789456	JKスポーツ	シェラフ		12,000	1	12,000	
7	6月25日	J-789456	JKスポーツ	シェラフ		12,000	1	12,000	
8	6月10日	S-456123	SPショップ	ジャケット		50,000	1	50,000	
9	6月12日	S-456123	SPショップ	ジャケット		50,000	1	50,000	
10	6月13日	S-456123	SPショップ	ジャケット		50,000	1	50,000	
11	6月15日	S-456123	JKスポーツ	ジャケット		50,000	1	50,000	
12	6月15日	S-456123	SPショップ	ジャケット		50,000	2	1 00,000	
13	6月16日	S-456123	SPショップ	ジャケット		50,000	2	1 00,000	
14	6月16日	S-456123	SPショップ	ジャケット		50,000	1	50,000	
15	6月18日	J-789456	JKスポーツ	ジャケット		50,000	1	50,000	
16	6月22日	J-789456	JKスポーツ	ジャケット		50,000	2	1 00,000	
17	6月23日	J-789456	JKスポーツ	ジャケット		50,000	1	50,000	
18	6月25日	J-789456	SPショップ	ジャケット		50,000	5	250,000	
19	6月25日	J-789456	JKスポーツ	ジャケット		50,000	2	1 00,000	
20	6月26日	J-789456	MMデバート	ジャケット		50,000	2	1 00,000	
21	6月26日	J-789456	JKスポーツ	ジャケット		50 000	4	200.000	

2. 売上金額の大きいものから見たい:

「売上金額」の列をクリックしてから、[降順で並べ替え]を押す。

売上金額の大きいものから順にデータが並べ替わることを確認しよう。

3. 新しい日付のデータから見たい:

「日付」の列をクリックしてから、[降順で並べ替え]を押す。

新しい日付から順に並ぶことを確認

 新しい日付のものから順に、さらに、同じ日付のものの中では取引先ごとに並べて見たい: まず、「取引先」のフィールドを選択し、[昇順で並べ替え]を押す。次いで、「日付」フィー ルドを選択し、[降順で並べ替え]を押す。

下図のように、各行のデータが新しい日付順に並び、さらに同じ日付内では、取引先フィー ルドごとに並んでいることを確認しよう。

📧 M	icrosoft E	xcel - da	ta1-01	.xls									
:0)	ファイル(E)	編集(E) 🚦	表示⊙	挿入仰	書式(<u>O</u>)	ツール(T)	データ(<u>D</u>)	ウィンドウ(W) ヘルプ(日)	Adobe	PDF (<u>B</u>)	Ĵ
10	😂 🖬 🖪	a a 1	à 🍣	X 🛵	Da 🛍 •	1	• (°I • I 😣	Σ - 2↓	X↓ 🛍 🥠	100%	- (0 📘 :	11 👻
: 😘	(in the cal	w Xa Li	XX	1 😕 🔤	ana vr∂ #	間結果の決	反(言(C) 校開	は黒の差し	入み終了(N)		_		
			55		<u>المعام المحاق</u>	(70) (14 (77)		PERFECTION (07		7			
: 1	🔁 🕲 🖕			-									
	A1	-	∱x	日付							_		
	A	В			С		D		E	F		G	i
1	日付	. 取引先	CD		取引先		商品	名	単価	売上数	Ż.	売上語	金額
2	6月30日	J-78945	6	JKスポー	ッ		ジャケット		50,000		7	350	0,000
3	6月30日	J-78945	6	JKスポー	ッ		セーター		25,000		1	25	5,000
4	6月30日	J-78945	6	JKスポー	ッ		ダウンジャ	ケット	15,000		1	15	5,000
5	6月30日	J-78945	6	JKスポー	ッ		登山靴		30,000		1	30	0,000
6	6月30日	S-45612	3	SPショッフ	ブ		ポーチ		5,000		1	5	5,000
7	6月30日	K-32198	7	クツヤセ:	ンター		ボストンバ・	ッグ小	25,000		1	25	5,000
8	6月28日	J-78945	6	JKスポー	·ツ		ジャケット		50,000		3	150),000
9	6月28日	J-78945	6	JKスポー	·ツ		セーター		25,000		2	50),000
10	6月28日	J-78945	6	JKスポー	·"		ダウンジャ	ケット	15,000		2	30),000
11	6月28日	J-78945	6	JKスポー	·"		ボストンバ・	ッグ大	65,000		2	130),000
12	6月28日	J-78945	6	JKスポー	·"		登山靴		30,000		1	30),000
13	6月28日	J-78945	6	MMデバー			ジャケット		50,000		2	100),000
14	6月28日	J-78945	6	MMデバー			ダウンジャ	ケット	15,000		3	45	5,000
15	6月28日	S-45612	3	MMデバー			ポーチ		5,000		2	10	0,000
16	6月28日	S-45612	3	MMデバー			折りたたみ	自転車	38,000		1	38	3,000
17	6月28日	J-78945	6	MMデバー			登山靴		30,000		2	60	0,000
18	6月28日	S-45612	3	SPショッフ	ブ		ポーチ		5,000		1	5	5,000
19	6月28日	S-45612	3	SPショッフ	プ		折りたたみ	自転車	38,000		2	76	ŝ,000
20	6月28日	K-32198	7	クツヤセ:	ンター		スケート靴		75,000		3	225	5,000
21	6月28日	K-32198	7	クツヤセ:	ンター		ボストンバ・	ッグ小	25,000		1	25	5,000
22	6月28日	J-78945	6	株式会社	ŁMKウェフ	7	ボストンバ・	ッグ大	65,000		1	65	5,000
23	6月26日	J-78945	6	JKスポー	· ツ		ジャケット		50,000		4	200),000
24	6月26日	J-78945	6	JKスポー	·"		ボストンバ	ッグ大	65,000		3	195	5,000

3.2 メニューを使った並べ替え

🗷 M	icrosoft E:	kcel – data1-)1.xls					
:	ファイル(E)	編集(E) 表示()	Ø 挿入⊕ 書式(@) ツー	ル① デー	-タ① ウィンドウ巛) ヘルプ(円)	Adobe PDF	(<u>B</u>)
i 🗅	💕 🛃 💪	ala 🛯 '	🌮 📖 🐰 🗈 🛍 - 🛷	l ≊ , <mark>≹↓</mark>	並べ替え(<u>S</u>)			0
1	tı tı 2	🍋 🐚 🖂 🕅	> 🍠 🖳 📦 ♥♥ 校開結	果の返	フィルタ(E)	.0	•	
:	-				集計(图)			
· 🗠	D2	-	6 ガウンバブルケット		入力規則(1)			
	A	B	0		区切り位置(E)_			G
1	日付	取引先の口	取引失		Realized to the Participal	4	1.(0)	キレ
			40. 1176	- 0,2	ヒホットナーノルとヒル	ヽツトクフノ レハト	-re)	CL.
2	6月9日	J-789456	JKスポーツ	2	ヒホットナーノルことの	、ツトクラフ レホー み(D)	-rv <u>e</u>)	30
2	6月9日 6月9日	J-789456 M-123456	JKスポーツ MMデバート	2	ビボットナーフル2ビバ 外部データの取り込	、ットクラフ レホー み(D)	-r@	30 30 76
2 3 4	6月9日 6月9日 6月9日	J-789456 M-123456 K-321987	JKスポーツ MMデパート クツヤセンター		ビホットナーフルとビイ 外部データの取り込 リストロ	、ットクラフ レホー み(D)	-rv <u>e</u> / •	30 30 76 195
2 3 4 5	6月9日 6月9日 6月9日 6月9日	J-789456 M-123456 K-321987 S-159357	スポーツ JKスポーツ MMデバート クツヤセンター ショップBG		ビホッドナークル2ビル 外部データの取り込 リストΦ XML(2)	ットション レハー み(D)	-r <u>u</u> ⊅ ► ►	3(7) 19) 15(
2 3 4 5 6	6月9日 6月9日 6月9日 6月9日 6月10日	J-789456 M-123456 K-321987 S-159357 J-789456			ビホッドナークル2ビオ 外部データの取り込 リストΦ XML(<u>S</u>)	み(D)	-r <u>v</u> ⊉ ▶ ▶	3(7t 19t 15(9(
2 3 4 5 6 7	6月9日 6月9日 6月9日 6月9日 6月10日 6月10日	J-789456 M-123456 K-321987 S-159357 J-789456 J-789456			ビボットテークル2ビバ 外部データの取り込 リストΦ XML(&) データの更新(E)	ットフラフ レホー み(D)	- FV <u>E</u> / • •	9CL 3(7(19(15(9(11)
2 3 4 5 6 7 8	6月9日 6月9日 6月9日 6月9日 6月10日 6月10日 6月10日	J-789456 M-123456 K-321987 S-159357 J-789456 J-789456 J-789456	JKスポーツ MMデパート クツヤセンター ショッブBG JKスポーツ JKスポーツ		 A部データの取り込 リストΦ XML(20) データの更新(20) 	シー _{でののの}	- F\ <u>F</u>) + +	9CL 3(7) 19(15(9) 11- 3(

図 2: メニューからの並べ替え

並べ替え	? 🛛
最優先されるキー	
日日 💌	 ● 扦順(円) ○ 降順(D)
2 番目に優先されるキー —	
商品名 💟	● 昇順(C)
0 毎日に個件されてと、	○ b套川前(N)
3 番目に優元で110キー	○昇順①
	 逐漸(G)
データ範囲の先頭行 ――	
③ タイトル行(B) ○ デ	·一夕(W)
オプション(0) 01	(キャンセル)

図 3: 並べ替えの設定ダ イアログ

並べ替え機能はメニューから選択しての実行も可能である。

図 2-3 にメニューからの並べ替えの様子を示す。[データ] メニューから [並べ替え] を選択する と、[並べ替えの設定] ダイアログのウィンドウが出てくる。これを使用すると、前節の例題で出た ような複数のフィールドをキーに指定した並べ替えが一度に指定できる。 例題

前節と同様、以下の例題で操作の流れを確認しよう。

- 商品名毎に見たい:
 [並べ替えの設定]ダイアログで、[最優先されるキー]に「商品名」を選んで[OK]をクリックする。
- 売上金額の大きいものから見たい:
 [並べ替えの設定]ダイアログで、[最優先されるキー]に「売上金額」を選んで[降順]を選択し、[OK]をクリックする。
- 新しい日付のデータから見たい:
 [並べ替えの設定] ダイアログで、[最優先されるキー] に「日付」を選んで[降順] を選択し、
 [OK] をクリックする。
- 新しい日付のものから順に、さらに、同じ日付のものの中では取引先ごとに並べて見たい:
 [並べ替えの設定]ダイアログで、[最優先されるキー]に「日付」を選んで[降順]を選択し、 次いで[2番目に優先されるキー]に「取引先」を選んで、最後に[OK]をクリックする。

4 集計

エクセルには、同一の形式で並んでいるデータに対して、自動的に各項目の小計と総計を集計し てくれる便利な自動集計機能がある。

自動集計を行うには、あらかじめ並べ替え機能を使って集計の基準となるフィールドでデータを ソートしておく必要がある。

- **テキスト** p.46~50 の手順に従って、自動集計を行ってみよう。データは「Excel エキスパート\第1章\data1-01.xls」を使う。
- 4.1 練習問題
 - 集計を行う際に、売上金額だけでなく売上数の小計も同時に集計してみよう。
 [集計の設定]ダイアログにおいて、[集計するフィールド]の「売上数」にチェックを入れて、
 [OK]をクリック。

集計行の小計と総計のところに売上数の合計が入っているのを確認しよう。

2.2段階の集計を行ってみよう。各取引先毎に商品売上を集計するようにする。

[考え方]:まず取引先毎の集計を行い、さらにこの集計を残したまま、商品名での集計を行えば良い。

まず、あらかじめ集計したい項目に応じた並べ替えを行っておく。ここでは、最優先するキー に「取引先」を使い、2番目に優先されるキーに「商品名」を指定して、並べ替えておく。 この状態で集計を2回実行する。[集計の設定]ダイアログにおいて、[グループの基準]で「取 引先」を選択し、[OK]をクリックして、1つ目の集計を行う。続いて再度、集計を行う。今 度は[集計の設定]ダイアログにおいて、[グループの基準]で「商品名」を選択し、[現在の集 計表と置き換える]のチェックをオンにして、[OK]をクリックする。

アウトラインが1~4レベルまで表示され、取引先ごとに商品名で小計されていることを 確認しよう。

5 オートフィルタ

オートフィルタは、リストの中から特定の条件を満たすものを抽出するのに便利な機能である。 オートフィルタを使用すると先頭の項目名が自動的にリスト表示され、この選択項目の中から選ぶ だけで、特定の値のものを抜き出して表示したり、値が特定の範囲にあるものや上位10件のもの といった指定をしたりして、データの抽出して眺めることができるので、データを分析したり整理 したりするのに有用である。

以下の手順にしたがって、オートフィルタを使ってみよう。なお、データは「Excel エキスパ ート\第1章\data1-02.xls」を使う。



図 4: オートフィルタ実行

図 5: オートフィルタ実行後

図4にオートフィルタの実行の様子を示す。オートフィルタを実行するには、[データ]メニュー から[フィルタ]の[オートフィルタ]を選択する。これを選択すると、各列先頭のフィールド名の うしろに「」というマークが現われて一覧表示と選択ができるようになる(図5)。また、オー トフィルタを解除するには、もう一度同じ操作を行う。そうすると、「」マークが消え、通常の 表示に戻る。

5.1 選択したデータを含むデータの抽出

例題

以下の例題でオートフィルタ操作の流れを確認しよう。

1 オートフィルタの実行・解除:

図 4,5 の手順でオートフィルタの実行と解除を行おう。

フィールド先頭に「」マークが出て、選択可能になることを確認しよう。さらに再度同 じ操作をすると、それが解除されることを確認しよう。

2. オートフィルタを解除せずに、抽出条件を解除する:

フィールド項目の選択から [(すべて)] を選択するか、下図のように、[データ] メニューの [フィ ルタ] から [全てを表示] を選択する。

📧 Mi	icrosoft Ex	ccel – data	1-02.xls										
:图)	ファイル(E)	編集(E) 表:	示── 挿入①	書式(Q)	ツール①	デ	ータ回) ウィンドウ(30) ヘルプ(11)	Adobe I	PDF (E	9	質問を	入力しては	580 -
i n	📬 🖬 🔒	a a 🗅	1 🦈 🛍 I X	E2 😤 ·	· 🎸 🔊	â↓	並べ替え(<u>S</u>)			11	- B		💀 % ⊿
1	992	🍋 🖄 🖂	S 🗿 🖣	n⊇ **≥ †	の開結果の返		フィルタ(E)		•	/ オートフ	чルタ(E)		
-	1						集計(B)			すべてる	表示(<u>S</u>)		
	K56	-	fx				入力規則心			フィルタ	オブション	の設定(点)	-
	A	В	C		D		区切り位置(E)			I		J	К
1	売上日	地区 💌	商品名	•	分類 🖸	17	ビボットテーブルとビボットグラフ レオ	r−⊦@					
24	7月15日	東京	アップルバイ	15	1		外部データの取り込み(D)						
29	6月1日	静岡	苺ショートケ・	ーキ ケ	-+								
34	7月15日	静岡	苺ショートケ	-キ ケ	-+		9.XFQ		•				
43	8月15日	愛知	苺ショートケ	-キ ケ	-+		XMLQO		•				
									_				

3. 分類「ケーキ」の売上データだけを抽出して表示したい:

下図のように、分類項目のリストから「ケーキ」を選択する。

🖹 Mi	crosoft E	kcel – dat	a1-02.xls									
:10	ファイル(圧)	編集(<u>E</u>) 表	(示(⊻) 挿入(2) 書式	©) ツール(T)	データ(<u>D</u>)	ウィンドウ(凹)	ヘルプ(円)	Adobe PDF(<u>B</u>)	7	(問を入力してく)	だざい 📼	_ 8 ×
En 1	🗃 🖬 🔈	ALAK	1 🦈 🛍 I 🕹 🖬 I	🏦 = 🍼 👘	- (2 - 1 😣	$\Sigma - \frac{1}{2} \downarrow \frac{1}{4}$	1 🛍 🤣 1	100% 💌 🕢	11 🗸	B		A - 1
: 0-	ên ên 621	75 X118	3 X5 1 3 Ra na 1		E(≘(∩) #07855	き果の差し込み	ы終了(N) ┃					_
					and (gran investigation	2770712 0720	AND A CEASE					
: 14	Z 🗟 💡											
	A1	-	∱ 売上日									
	A	В	C	D	E	F	G	н	I	J	K	
1	元上日	地区し	商品名	/ <u>分親</u> ▼	単価・	販売数・	一売上金					
2	7月15日	靜岡	バナナチョコノ 辞順	で並べ替え	\$ 400	863	345,200	1				
3	8月15日	神余川	マロンタルト	27)	300	486	145,800	l				_
4	8月1日	東京	モンフラン	772.1	450	682	306,900					
5	6月15日	変知	モンフラン (オブ	ション)	450	758	341,100	l				
6	7月1日	静岡	母バイ タル		500	712	356,000	1				
7	6月15日	東京	尊タルト パイ	No. 1	350	689	241,150	1				
8	6月1日	変知	マロンタルト	- SUF	300	896	268,800					-
9	6月15日	静尚	母タルト	9/1/1	350	971	339,850	l				-
10	7月15日	変知	母バイ	バイ	500	624	312,000	l				_
11	7月15日	変知	チースケーキ	ケーキ	400	749	299,600					
12	7,91 日	神余川	母ショートケーキ	ケーキ	500	767	383,500					-
13	6月15日	変知	ハナナチョコバイ	バイ	400	898	359,200	l				-
14	8月15日	神余川	チースケーキ	ケーキ	400	588	235,200	l				_
15	7月1日	静岡	マロンタルト	タルト	300	942	282,600					
16	8月15日	東京	チェリータルト	タルト	350	459	160,650					-
17	6月15日	変知	チェリータルト	9/1/1	350	713	249,550	l				_
18	6月1日	神余川	アップルバイ	バイ	450	879	395,550	l				_
19	6月1日	東京	バナナチョコバイ	バイ	400	896	358,400					
20	8月1日	静岡	チーズケーキ	ケーキ	400	736	294,400	1				-
21	7月15日	神余川	チェリータルト	9/1/	350	505	176,750	l				_
22	8月15日	変知	モンフラン	ケーキ	450	856	385,200	1				
23	8月1日	神 余川	アッフルバイ	ハイ	450	1,002	450,900					
24	/月15日	果只	アッフルバイ	ハイ	450	1,131	508,950	l				
25	8月1日	変知	ナースゲーキ	ケーキ	400	477	190,800	l				
26	6月15日	果只	ハナナチョコバイ	ハイ	400	901	360,400					
27	8 H15 H	東京	単分ルト	3001	350	686	240,100					
28	<u>//11 日</u>	果泉	一母ショートケーキ	ケーキ	500	767	383,500					
29	<u>6月1日</u>	静间	母ショートケーキ	ケーキ	500	1,423	/11,500	l				
30	8月1日	果只	ハナナチョコバイ	ハイ パイ	400	876	350,400		1	😽 A 般 🛃	3 🥔 🧷	6.00
31	8月15日	東京	母ハ1	71	500	696	348,000		-	1		×
14 4	▶ N\売上	/					<					>
コマン	-											

「ケーキ」の売上データだけが抽出されることを確認し、行番号が青色で表示されること を確認しよう。

4.「6月1日」の「東京」での売上だけを抽出して表示したい:

「日付」項目から「6月1日」を選択し、「地区」項目から「東京」を選択する。

下図のように、該当する7件だけが表示されることを確認しよう。

💌 M	icrosoft E	xcel – data	1-02.xls					
:	ファイル(圧)	編集(E) 表;	示(⊻) 挿入① 書式(O) ツール(T)	データ(<u>D</u>)	ウィンドウѠ	ヘルプ(出)	Adob
: 🗋	📬 🖬 🔒	a a 🖪	. 🍄 🛍 🐰 🗈 🕻	s - 🛷 🖄	- (* - 1 😣	$\Sigma \rightarrow \begin{array}{c} A \\ Z \end{array} \downarrow \begin{array}{c} Z \\ A \end{array}$	🛄 🦓	100%
:	tı tı 2	🗞 🖄 🛛	🏷 🐉 🖳 🔃 🔻	▽校閲結果のシ	医信(<u>C</u>) 校閲	結果の差し込み	*終了(<u>N</u>)	
: 🔁	1 🖏 📘							
	A2	-	& 2004/7/15					
	A	В	С	D	E	F	G	
1	売上日	地区 🔽	前品名 🔽)分類 🔽	単価▼	販売数▼	売上金]
19	6月1日	東京	バナナチョコバイ	バイ	400	896	358,400)
88	6月1日	東京	モンブラン	ケーキ	450	698	314,100	J
104	6月1日	東京	チェリータルト	タルト	350	458	160,300	J
108	6月1日	東京	苺バイ	バイ	500	695	347,500	J
119	6月1日	東京	チーズケーキ	ケーキ	400	587	234,800	J
120	6月1日	東京	アッブルバイ	パイ	450	1,025	461,250)
141	6月1日	東京	苺タルト	タルト	350	685	239,750	J
152								
450	1							

5.2 ランキングによるデータの抽出

オートフィルタの項目によるデータ抽出では、データの値の上位 10 件を大きい順に抽出して表示したりすることができる。

このランキングによるデータ抽出を行うには、オートフィルタの項 目選択から [(トップテン...)] を選択する。選択すると、右図のように 表示件数を指定する [トップテン] ダイアログが出てくるので、ここ から、条件を指定する。

トップテン オートフィルタ		X
表示 上位 🖌 10	↓ 項目	~
	OK	キャンセル

例題

1. 売上金額の上位 10 件を見たい:

オートフィルタが有効になっているのを確認し、「売上金額」のリストから [(トップテン...)] を選択し、[トップテン] ダイアログで [上位 10 項目] と設定されていることを確認し、[OK] を押す。

売上金額の上位10件のみが表示されることを確認しよう。

5.3 設定した範囲内に含まれるデータの抽出

オートフィルタの項目によるデータ抽出では、データの値に対して条件を指定して抽出できる。 例えば、値が100~200までなど、一定範囲内のものだけを抽出できる。

この条件指定によるデータ抽出を行うには、オートフィルタの項目 選択から [(オプション...)] を選択する。選択すると、右図のように表 示件数を指定する [オプション] ダイアログが出てくるので、ここで 条件を指定する。

	/3/			14	
抽出条件の指定:					
売上金額					
		*	と等しい		~
AND(<u>A</u>)	() OR(0)				
		~			~
?を使って、任意の1	文字を表すこ	とができ	ます。		
* を使って、 任意の文	字列を表すこ	いができ	ta.		
?を使って、任意の1 * を使って、任意の文	文字を表すこ 字列を表すこ	とができ とができ	ます。 ます。		

例題

1. 売上金額が 500,000 円以上のものだけを見たい:

オートフィルタが有効になっているのを確認し、「売上金額」のリストから[(オプション...)]を 選択し、[オプション] ダイアログで「売上金額」が[500000][以上] と設定して[OK] を押す。

下図のようにデータ抽出が行われ、表示が9件のみになることを確認しよう。

	G1	-	∱ 売上金額				
	A	В	С	D	E	F	G
1	売上日)地区 🔻) 商品名 🔽)分類 🔻) 単価 🔻	販売表	売上金 🔽
24	7月15日	東京	アッブルバイ	バイ	450	1,131	508,950
29	6月1日	静岡	苺ショートケーキ	ケーキ	500	1,423	711,500
34	7月15日	静岡	苺ショートケーキ	ケーキ	500	1,299	649,500
43	8月15日	愛知	苺ショートケーキ	ケーキ	500	1,254	627,000
55	6月1日	愛知	苺ショートケーキ	ケーキ	500	1,045	522,500
56	8月1日	静岡	苺ショートケーキ	ケーキ	500	1,103	551,500
89	7月15日	神奈川	アッブルバイ	バイ	450	1,131	508,950
112	6月1日	愛知	アッブルバイ	バイ	450	1,438	647,100
115	8月15日	静岡	苺ショートケーキ	ケーキ	500	1,027	513,500
150							

6 詳細なフィルタの定義と応用

前節で行ったオートフィルタ機能はシート内のデータを条件に沿って抽出したが、抽出条件はオ プションダイアログを使っても2つまでしか設定できないため、さらに複雑な条件で行いたい場合 には、ここで紹介する詳細なフィルタオプションの指定を行うことになる。

テキスト p.51 ~ 54 の手順にしたがって、詳細なフィルタの定義と適用を使ったより複雑な条件 での抽出を行ってみよう。

7 おわりに

今日は以下の項目について演習した。

- ・
 並べ替え
- 集計
- オートフィルタ
- 詳細なフィルタ

次回(4月25日)も引続きテキストに沿って演習を進める予定である。

出欠

最後に、出欠確認として、以下の内容を提出すること。

- 日付
- 学籍番号
- 氏名
- 今日の演習の難易度(1~5)
 1:易しい、2:どちらかといえば易しい、3:普通、4:どちらかといえば難しい、5:難しい
 質問・感想・要望等

連絡

授業時間外で担当者に質問・連絡事項がある場合は、メールにて行うこと。なお、メールを送る際にはサブジェクト(件名)には「情報基礎演習 III」を必ず入れること。

宛先: masao@nii.ac.jp